



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 フクビ化学工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7871 URL http://www.fukuvi.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八木 誠一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画管理本部長 (氏名)柴田 寿裕 (TEL) (0776) 38-8451
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	30,081	2.8	987	△4.9	1,168	△3.0	1,070	34.4
29年3月期第3四半期	29,277	1.6	1,038	3.4	1,204	0.7	796	1.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,736百万円(59.0%) 29年3月期第3四半期 1,092百万円(5.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	51.91	—
29年3月期第3四半期	38.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	48,195	30,460	62.0
29年3月期	46,221	29,037	61.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 29,883百万円 29年3月期 28,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
30年3月期	—	7.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,150	1.2	1,230	△8.7	1,430	△10.2	1,250	9.3	60.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	20,688,425株	29年3月期	20,688,425株
② 期末自己株式数	72,828株	29年3月期	72,828株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	20,615,597株	29年3月期3Q	20,615,597株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善が続く中、個人消費も緩やかな回復基調で推移しました。但し、海外情勢の不透明感や金融資本市場の変動には引き続き留意が必要な状況です。

住宅業界におきましては、平成29年度4月～12月の新設住宅着工は、戸数741千戸（前年同期比1.3%減）、床面積59,460千㎡（同2.0%減）となり、共に前年同期水準を下回りました。昨年大きく増加した相続税対策としての貸家需要が落ち着いたことが主な要因と考えられます。

このような環境の下、当社グループでは事業別に注力分野を定めて拡販活動を推進しています。

建築資材事業では、従来の新築戸建て分野とリフォーム、非住宅分野に注力いたしました。両分野とも人工木材関連製品の販売拡大に注力したほか、非住宅分野では事務所や施設向けの内装関連製品の拡販にも注力し、順調に推移いたしました。

産業資材事業では、住設分野に注力いたしました。窓枠新製品および住設新製品の量産化に注力したほか、インサート方式技術による家電向け新製品の量産化も進めました。また精密分野では、車載用の低反射樹脂パネルが順調に受注を確保しています。海外市場については、今後の受注拡大に向けた戦略を強化しております。

以上により、当第3四半期連結累計期間の売上高は30,081百万円と前年同期に比べ2.8%の増収となりました。

一方、利益面につきましては、生産性向上に向けた工場の再編・集約に伴う費用の増加や原料価格の上昇等により、営業利益987百万円（前年同期比4.9%減）、経常利益1,168百万円（同3.0%減）となりました。また、工場集約に伴う跡地売却による特別利益計上があり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,070百万円（同34.4%増）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

〔建築資材事業〕

主力の建築資材事業の売上は、21,683百万円（前年同期比1.0%増）で、売上高全体の72.1%を占めました。

うち外装建材は、4,295百万円（同4.2%減）でした。換気部材が低調に推移しましたが、防水部材は堅調に推移しました。

内装建材は、8,623百万円（同0.5%増）でした。断熱材が低調に推移しましたが、養生材・点検口部材は好調に推移しました。

床関連材は、5,750百万円（同1.1%増）でした。機能束・床タイルが伸び悩みましたが、フリーアクセスフロア・床支持具は好調に推移しました。

システム建材は、3,015百万円（同10.5%増）でした。空気循環式断熱システム部材が低調に推移しましたが、木粉入り樹脂建材・リフォーム用システム建材は好調に推移しました。

〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、8,398百万円（同7.7%増）で、売上高全体の27.9%を占めました。車輻部材が伸び悩みましたが、住設部材・精密化工品が好調に推移しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,975百万円(前期末比4.3%)増加し、48,195百万円となりました。主な増減要因としましては、流動資産では、現金及び預金が1,652百万円減少、また商品及び製品が251百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が907百万円増加、また電子記録債権が1,549百万円増加したことなどにより、707百万円(同2.2%)の増加となりました。固定資産では、有形固定資産が275百万円増加、また投資その他の資産が1,031百万円増加するなど、1,268百万円(同9.1%)の増加となりました。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ553百万円(前期末比3.2%)増加し、17,736百万円となりました。主な増減要因としましては、流動負債では、賞与引当金が293百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が237百万円増加、また未払金が348百万円増加するなど、156百万円(同1.0%)の増加となりました。固定負債では、リース債務が47百万円増加、また繰延税金負債が330百万円増加するなど、397百万円(同26.3%)の増加となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,422百万円(前期末比4.9%)増加し、30,460百万円となりました。主な増減要因としましては、為替換算調整勘定が16百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が634百万円増加しました。株主資本合計は、利益剰余金が761百万円増加し、27,831百万円となりました。この結果、自己資本は29,883百万円となり、自己資本比率は62.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想は、平成29年11月2日に公表いたしました数値に現時点におきまして変更ありませんが、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,452	8,800
受取手形及び売掛金	15,224	16,131
電子記録債権	760	2,309
商品及び製品	2,815	2,565
仕掛品	582	705
原材料及び貯蔵品	988	1,072
未収入金	1,078	1,119
繰延税金資産	299	175
その他	77	108
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	32,272	32,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,442	3,410
機械装置及び運搬具(純額)	1,543	1,902
工具、器具及び備品(純額)	269	282
土地	1,936	1,920
リース資産(純額)	352	445
建設仮勘定	332	190
有形固定資産合計	7,874	8,149
無形固定資産		
その他	257	218
投資その他の資産		
投資有価証券	3,472	4,363
長期前払費用	25	10
退職給付に係る資産	2,057	2,210
繰延税金資産	14	16
その他	250	250
貸倒引当金	-	△0
投資その他の資産合計	5,818	6,849
固定資産合計	13,949	15,217
資産合計	46,221	48,195

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,377	12,614
短期借入金	246	269
未払金	184	532
未払法人税等	340	162
未払費用	1,022	1,128
賞与引当金	564	271
その他	942	855
流動負債合計	15,674	15,830
固定負債		
リース債務	382	429
繰延税金負債	805	1,135
役員退職慰労引当金	278	295
退職給付に係る負債	45	47
固定負債合計	1,509	1,906
負債合計	17,183	17,736
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	23,402	24,162
自己株式	△36	△36
株主資本合計	27,070	27,831
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,047	1,681
為替換算調整勘定	80	64
退職給付に係る調整累計額	280	307
その他の包括利益累計額合計	1,407	2,052
非支配株主持分	560	577
純資産合計	29,037	30,460
負債純資産合計	46,221	48,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	29,277	30,081
売上原価	21,495	22,276
売上総利益	7,782	7,805
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,854	1,893
広告宣伝費	179	180
役員報酬	136	161
従業員給料	1,503	1,536
賞与引当金繰入額	434	407
減価償却費	250	275
賃借料	453	456
その他	1,935	1,909
販売費及び一般管理費合計	6,744	6,818
営業利益	1,038	987
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	79	94
その他	153	139
営業外収益合計	233	234
営業外費用		
支払利息	3	3
為替差損	31	2
その他	34	48
営業外費用合計	68	53
経常利益	1,204	1,168
特別利益		
固定資産売却益	2	478
特別利益合計	2	478
特別損失		
固定資産売却損	-	1
固定資産除却損	3	7
投資有価証券評価損	0	30
その他	1	0
特別損失合計	4	37
税金等調整前四半期純利益	1,202	1,609
法人税、住民税及び事業税	247	347
法人税等調整額	155	165
法人税等合計	402	512
四半期純利益	800	1,097
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	27
親会社株主に帰属する四半期純利益	796	1,070

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	800	1,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	315	634
為替換算調整勘定	△72	△22
退職給付に係る調整額	49	26
その他の包括利益合計	291	638
四半期包括利益	1,092	1,736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,111	1,715
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。